

がん教育事前打ち合わせシート [揖斐高等学校]

日時及び場所	令和4年10月12日(水) 15:30 ~ ※WEB	
事前指導内容 (指導済み☑)	<input checked="" type="checkbox"/> ア がんとは(がんの要因等) <input checked="" type="checkbox"/> イ がんの種類とその経過 <input checked="" type="checkbox"/> ウ 我が国のがんの現状 <input checked="" type="checkbox"/> エ がんの予防 <input checked="" type="checkbox"/> オ がんの早期発見・がん検診	<input checked="" type="checkbox"/> カ がんの治療法 <input type="checkbox"/> キ がん治療における緩和ケア <input type="checkbox"/> ク がん患者の生活の質 <input type="checkbox"/> ケ がん患者への理解と共生
事前・事後学習 (指導内容)	事前: 12/13 保健: 現代社会と健康「がんの予防と回復」(ア~カ) 事後:	
本時のねらい (指導の重点)	がん患者への理解を深める中で、「自分らしい生き方」、「健康と命の大切さ」、「支え合って生きていくために大切なこと」を考える。(キ・ク・ケ)	
授業概要(主な学習活動)	講師の方へお願いしたいこと(☑)	
1. 課題づくり・講師紹介 ・講師の紹介 ・日本人ががんになる確率等、既習の内容について触れ(AYA世代のがんについても触れる)がんを身近なこととしてとらえる。 ☑講師の話 2. ①もし、自分がかんに罹ったら、どんな気持ちになるだろうか。また、どのように生きていけばよいだろうか。具体的な事例から考える。 ・ワークシートに記入→グループ交流→全体でのシェア ☑講師の話 ②もし、大切な人ががんにかかるとしたら、どのように接すればよいだろうか。具体的な事例から考える。 ・ロールプレイング→ワークシート記入→グループ交流→全体でのシェア ☑講師の話 3. がん患者が暮らしやすい社会とはどんな社会か考える。 ・就職した自分をイメージして考える。 ・ワークシートに記入→(グループ交流)→全体でのシェア ☑講師の話 4. 本時のまとめ ☑講師の話	1. ☑既習の内容を踏まえて、地域のがん検診の受診率や、治療法の変化など、最新の情報に基づいた補足説明をしていただき、生徒が「自分事」として考えさせたい。 2. ①☑ご自身の経験に基づき、どのような不安をもち、悩んだのか、また、どのように生きていこうと考えたか、具体的に話していただきたい。 ②☑がんにかかるとしたら大切な人に伝えたとき、どのように接してほしかったのか。また、周りの支えの中で特に心に残っていることはどんなことか、具体的に話していただきたい。 3. ☑社会生活を送る中での、困り事、助かった事、今後の社会に期待することを伝えてほしい。 4. ☑総括していただきたい。	
	生徒の実態及び必要な配慮	
	・今年度がんで母を亡くした生徒がいる。 →本人、保護者に授業内容を伝え、参加の有無、参加形態を検討予定。	
授業当日までの準備		
<学校> ・保健の授業後にアンケートを実施し、結果をまとめて、 日頃に届ける。 ・学習指導案、資料(PowerPoint)、学習プリントを 日頃に届ける。 <外部講師> ・指導に用いる資料(PowerPoint)を 日頃に届けてもらう。		